



7月中旬、2学年の「ビジネスマネジメント」では、日本郵政グループの方々から講師をしていただき、「千早生と一緒に考える SDGs」の講義をおこないました。この『高校生×日本郵政グループ』の取り組みは2021年度から始まり、今年で3回目になります。昨年度は2・3学年を対象に「郵便局を活用して地域貢献」と題して、講義・グループ討議・発表をおこないました。今年度はWWFジャパンとも連携したことでWWFジャパンの方にも講義をしていただきました。最初の講義は千早高校から一番近い豊島千川駅前郵便局の局長さんからのお話で、これまでの千早高校×日本郵政グループの取り組みについてお話をしてもらいました。2番目では日本郵政 本社のサステナビリティ推進部の方から「郵便局とともに作るサステナブルな未来」と題して、日本郵政グループの概要とサステナビリティの取組について説明をしていただきました。特にサステナビリティの取り組みでは、EV車両の導入・+エコ郵便局、地域のカーボンニュートラル化の推進について詳しく聞くことができました。3番目では「ビジネスにおける手紙・はがきの威力」のお話では、ビジネスに役に立つ「素敵な大人の嗜みとしての絵手紙」について聞くことができました。そして最後にWWFジャパンの方から「地球環境の今 森林破壊の最前線と解決策」についてお話をいただきました。WWFの活動や森林減少による動物への悪影響、FSC認証についてのお話を聞くことができました。学年全体では3年生の時に、日本郵政グループさんと連携しながらできる具体的な社会課題解決に向けたビジネスプランをグループ討議して、発表をする予定です。

